

カンピロバクターの選択分離培地

NISSUI

ニッスイプレート

mCCDA培地

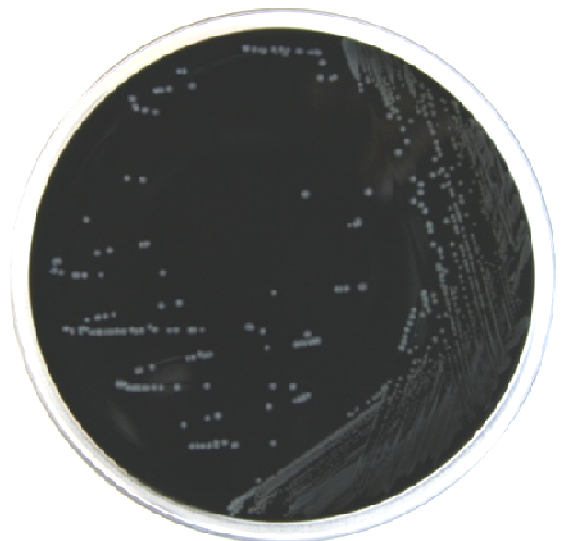
食品からの微生物検査標準法検討委員会(国立医薬品食品衛生研究所主催)にて「食品からのカンピロバクター(ジェジュニ/コリ)の試験法」が検討されています。欧米の食品検査で汎用されているCCDA(Charcoal Cefoperazone Deoxycholate Agar)培地を臨床用に応用し、選択性を高めたカンピロバクター属の選択分離培地です。

特徴

- 糞便検体や増菌培養した食品検体から *Campylobacter* 属を選択分離できます。
- 本培地に含まれる活性炭、硫酸第一鉄やピルビン酸ナトリウムで検体由来の発育阻害物質を除去することにより *Campylobacter* 属の発育を高めています。

発育例

- *Campylobacter* 属は、比較的湿潤したS型灰白色の直径1-2mm程度の正円形集落を形成します。
- 本培地に含まれる選択剤により、ESBL(基質特異性拡張型βラクタマーゼ)産生菌が共存する検体からも *Campylobacter* 属を効率良く選択分離できます。



Campylobacter jejuni

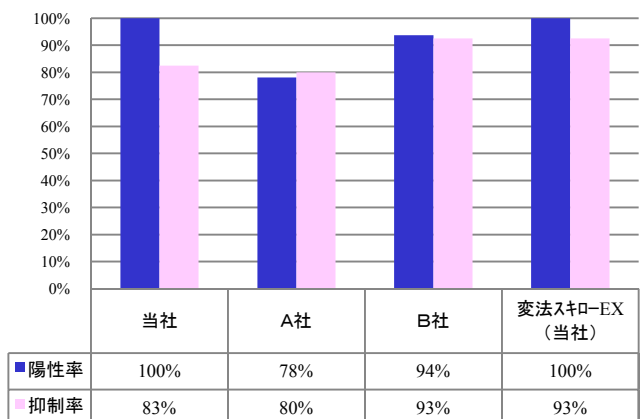
使用上の注意

- 本培地は、そのまま使用することは可能ですが、培地表面が凝固水で湿っているときには乾燥させてからご使用下さい。

培地の使用法

- *C. jejuni* および *C. coli* の選択分離には、 $42\pm 1^{\circ}\text{C}$ 、24~48時間の微好気培養(10%CO₂、3~5%O₂)が最適です。
- 食品検査では、少量汚染や損傷菌が含まれる場合がありますので、増菌してからの選択分離培養をお勧めします。

〔*Campylobacter* 属の分離状況(当社治験による)〕



注)羊血寒に発育した*Campylobacter* 属に対して陽性率を算出した。

品名	製品コード	包装	希望納入価格(円)	貯法・使用期限
ニッスイプレート mCCDA培地	51058	10枚	2,800	冷暗所(4~10°C)保存 禁凍結・製造後 4カ月間



NISSUI PHARMACEUTICAL CO.,LTD

カンピロバクターの選択分離培地

NISSUI

ニッスイプレート 変法スキロー培地EX

カンピロバクター食中毒はサルモネラや腸炎ビブリオ食中毒に匹敵する発生件数があります。
選択性に優れ、臨床検体などからカンピロバクター属を効率良く選択分離できます。

特徴

- 臨床検体などから *Campylobacter* 属を選択分離するのに使用する培地です。
- 本培地に含まれる選択剤により *Campylobacter* 属以外の菌が強く抑制される為、*Campylobacter* 属の検出率を高めることができます。

発育例

- *Campylobacter* 属は、直径1mm前後、水滴様の半透明S型集落を形成し、発育密集部分ではやや赤味がかって見えます。

使用上の注意

- *Campylobacter* 属は、死滅しやすいので、検体採取後はすみやかに培地に接種して下さい。
- 本培地は、*Helicobacter pylori* の選択分離には使用できません。分離には、ヘリコバクター寒天培地(製品コード51035)をご使用下さい。
- 本培地はそのまま使用することは可能ですが、培地表面が凝固水で湿っているときには乾燥させてからご使用下さい。

培地の使用法

- 検体を常法通り塗布して、微好氣的条件下(10%CO₂、3~5%O₂)、35±2℃で2~3日間培養します。
- 糞便検体からの *C. jejuni* および *C. coli* の選択分離には、微好氣的条件下、42±1℃で2~3日間培養します。
- 発育が認められない場合は、7日間まで観察します。



Campylobacter jejuni



Campylobacter coli (遊走株)

品名	製品コード	包装	希望納入価(円)	貯法・使用期限
ニッスイプレート 変法スキロー培地EX	51023	10枚	3,600	冷暗所(4~10℃)保存 禁凍結・製造後3カ月間



製造発売元

日水製薬株式会社

〒110-8736 東京都台東区上野3-23-9 URL: <http://www.nissui-pharm.co.jp>

お問い合わせ先: カスタマーサポート Tel. 03 (5846) 5707

(B1106)